

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(平成22年9月分)

大 阪 市 港 湾 局

大阪湾広域臨海環境整備センター

# 目 次

## I 事後調査の概要

1. 調査概要 .....	I - 1
2. 工事の実施状況 .....	I - 3
3. 調査結果の概要 .....	I - 4

## II 事後調査結果

1. 大気質 .....	II - 1
2. 水質 .....	II - 9
3. 悪臭 .....	II - 13

## I 事後調査の概要

## 1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく平成 22 年 9 月（大気質、水質、悪臭）の事後調査の概要は表-1 に、調査地点の位置は図-1 に示すとおりである。

表-1 事後調査の概要（平成 22 年 9 月）

環境項目		調査項目	調査地点等	調査期間等
大気質	一般環境	二酸化硫黄(SO <sub>2</sub> ) 窒素酸化物(NO <sub>2</sub> ,NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1 点 南港中央公園局	平成 22 年 9 月 1 日 ～30 日  (通年連続)
水質	一般項目	水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N)、全磷(T-P) 透明度、水温、塩分、濁度、 浮遊物質(SS)、クロロフィル a	5 点 (1～5) × 2 層 上層：海面下 1m 下層：海底面上 2m	平成 22 年 9 月 14 日  (1 回/月)
	埋立中の濁り等監視 (廃棄物処分場周辺)	放流水及び内水	濁度、水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1 点 平成 22 年 9 月 1 日 ～30 日  (連続測定)
			浮遊物質(SS) 不揮発性浮遊物質(FSS)	放流水 1 点 内水 1 点 (処理原水) 平成 22 年 9 月 7、 14、21、28 日  (1 回/週)
		水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	平成 22 年 9 月 14 日  (1 回/月)	
悪臭		臭気強度、臭気指数、特定悪臭物質濃度	1 点 大阪南港野鳥園	平成 22 年 9 月 15 日  (2 回/年)

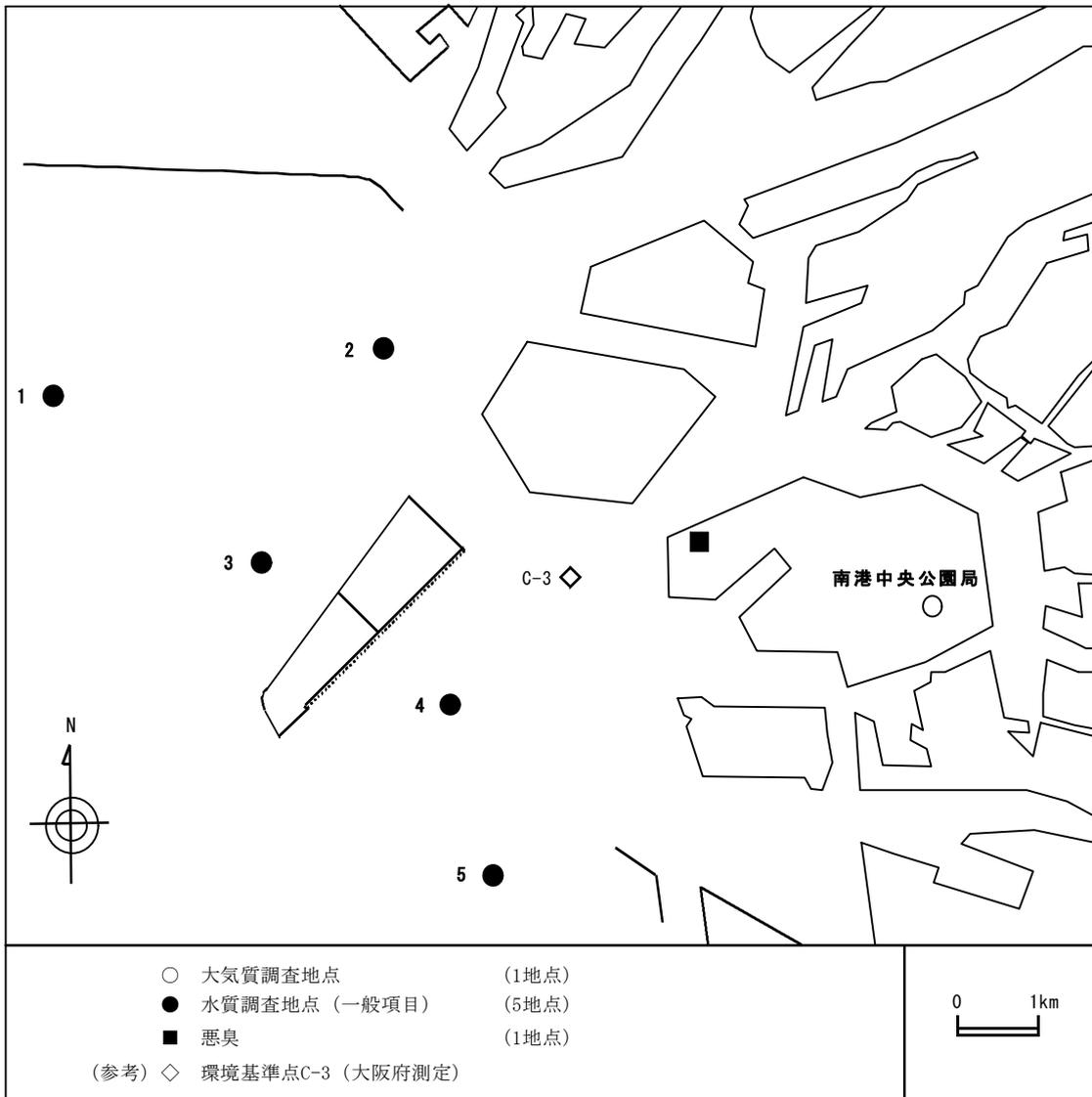


図-1(1) 調査地点(大気質、水質(一般項目)、悪臭)(平成22年9月)

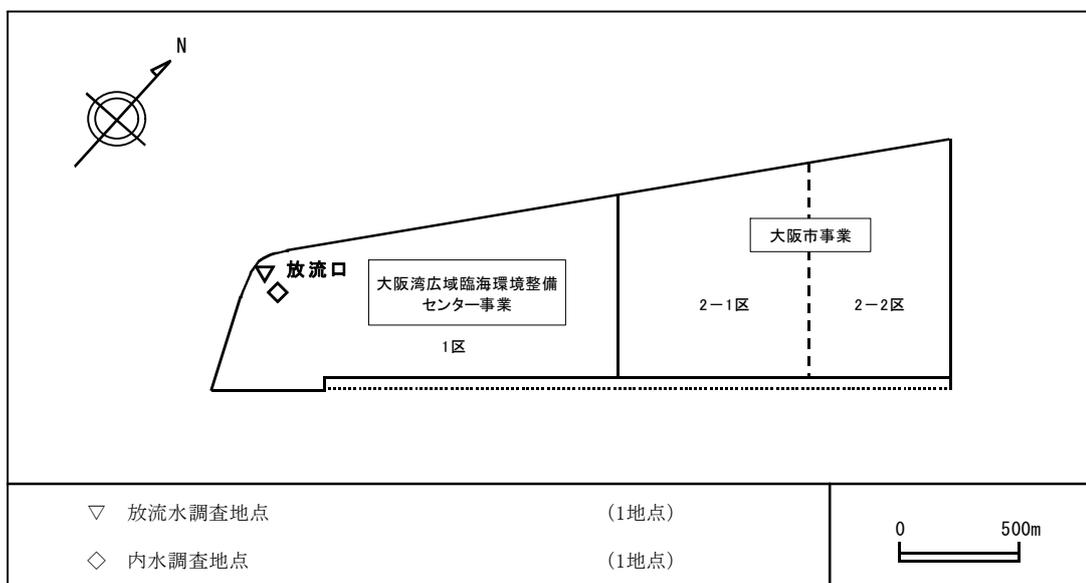
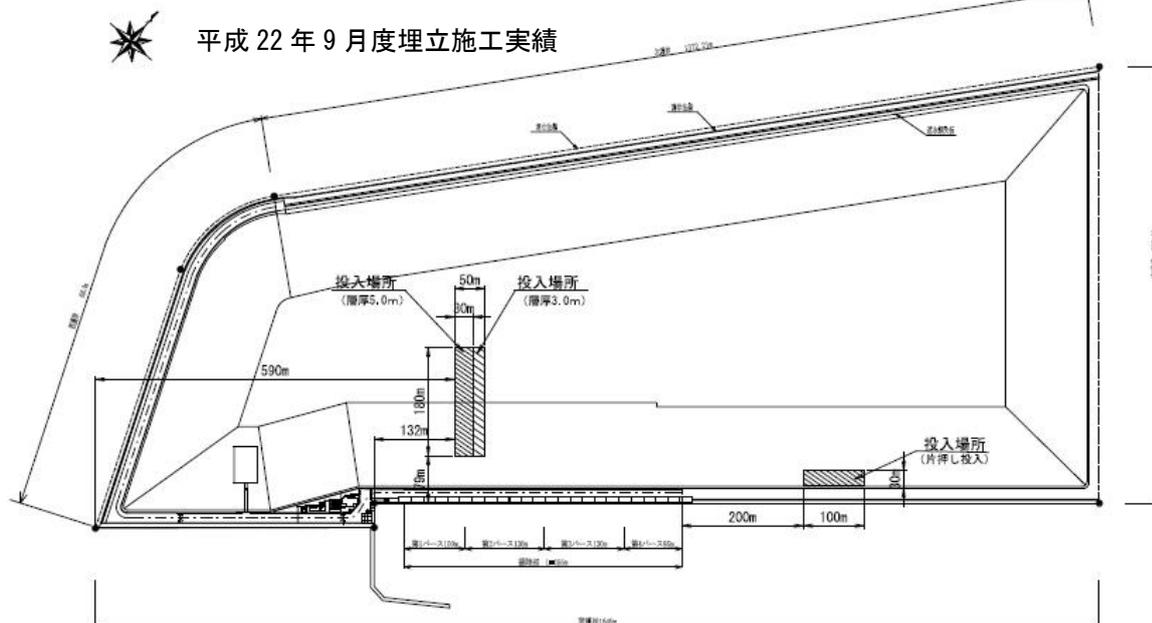


図-1(2) 調査地点(水質(放流水及び内水))(平成22年9月)

## 2. 工事の実施状況

平成 22 年 9 月の工事の実施状況は、図－2 に示すとおりである。

大阪沖埋立処分場平面図



埋立量 (m <sup>3</sup> )	進捗率 (%)
610,664	4.4

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m<sup>3</sup>

図－2 工事の実施状況 (平成 22 年 9 月)

### 3. 調査結果の概要

#### (1) 大気質

##### 1) 二酸化硫黄 (SO<sub>2</sub>)

二酸化硫黄(SO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.004ppmであった。また、日平均値の最高値は0.009ppm、1時間値の最高値は0.021ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04ppm、1時間値:0.1ppm)を下回っていた。

##### 2) 二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

二酸化窒素(NO<sub>2</sub>)の月平均値は、0.018ppmであった。また、日平均値の最高値は0.039ppmであり、環境基準値(日平均値:0.04~0.06ppmのゾーン内またはそれ以下)を下回っていた。

##### 3) 浮遊粒子状物質 (SPM)

浮遊粒子状物質(SPM)の月平均値は、0.025mg/m<sup>3</sup>であった。また、日平均値の最高値は0.046mg/m<sup>3</sup>、1時間値の最高値は0.078mg/m<sup>3</sup>であり、環境基準値(日平均値:0.10mg/m<sup>3</sup>、1時間値:0.20mg/m<sup>3</sup>)を下回っていた。

#### (2) 水質 (一般項目)

##### 1) 水素イオン濃度 (pH)

水素イオン濃度(pH)は上層で8.6~8.8、下層で8.2~8.4の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準(7.8以上8.3以下)の上限値を上回っており、下層では調査地点3で環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点1(8.8)、調査地点2(8.6)、調査地点3(8.8)、調査地点4(8.8)、調査地点5(8.8)、下層における調査地点3(8.4)であった。事業実施前の当海域における水質調査の結果(平成12年度)は、上層で7.7~8.6、下層で7.8~8.3であり、上層、下層とも概ね同程度の値であった。

なお、近傍の環境基準点c-3の過去10年間(平成12年度~平成21年度)の測定結果は、上層で8.0~8.8と今回の調査結果と同程度の数値が確認されている。また、当日の各調査地点の水色はやや褐色を帯びており、上層についてはクロロフィルaもやや高くなっていたこと、本調査と同一日に実施された近傍の環境基準点c-3(大阪府測定)における測定結果\*は、上層で8.7と高い値となっていたことから、植物プランクトン増殖による影響と考えられる。

##### 2) 化学的酸素要求量 (COD)

化学的酸素要求量(COD)は上層で4.2~5.1mg/L、下層で1.6~2.3mg/Lの範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値(3mg/L)を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (4.4mg/L)、調査地点 2 (5.1mg/L)、調査地点 3 (4.3mg/L)、調査地点 4 (4.2mg/L)、調査地点 5 (4.4mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、上層で 1.6 ~4.9 mg/L であり、概ね同程度の値であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### 3) 溶存酸素量 (DO)

溶存酸素量 (DO) は上層で 8.9~10 mg/L、下層で 3.5~6.0mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点で環境基準値 (5mg/L) を満たしていた。下層では調査地点 2 及び 4 で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を下回った調査地点は、下層における調査地点 2(3.5mg/L)、調査地点 4(4.6mg/L)であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、下層で 0.6~11mg/L であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### 4) 全窒素 (T-N)

全窒素 (T-N) は上層で 0.49~1.0mg/L、下層で 0.26~0.48mg/L の範囲にあり、上層では調査地点 1、2 及び 3 において環境基準値 (0.6mg/L) を上回っていたが、下層では全ての調査地点で環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.65mg/L)、調査地点 2 (1.0mg/L)、調査地点 3 (0.61mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、上層で 0.46~2.1mg/L であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### 5) 全磷 (T-P)

全磷 (T-P) は上層で 0.068~0.15mg/L、下層で 0.038~0.10mg/L の範囲にあり、上層では全ての調査地点において環境基準値 (0.05mg/L) を上回っており、下層では調査地点 2 及び 4 で環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層における調査地点 1 (0.077mg/L)、調査地点 2 (0.15mg/L)、調査地点 3 (0.078mg/L)、調査地点 4 (0.068mg/L)、調査地点 5 (0.070mg/L)、下層における調査地点 2 (0.10mg/L)、調査地点 4 (0.058mg/L) であったが、事業実施前の当海域における水質調査の結果 (平成 12 年度) は、上層で 0.021~0.15mg/L、下層で 0.02 ~0.25mg/L であり、いずれもこの範囲内であるため、本事業の影響によるものではないと考えられる。

### 6) 濁度

濁度は上層で 5~9 度(カリン)、下層で報告下限値未満 (<1 度(カリン)) ~2 度(カリン)の範囲であった。

#### 7) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は上層で 3~6mg/L、下層で報告下限値未満 (<1mg/L) ~2mg/L の範囲であった。

#### 8) クロフィル a

クロフィル a は上層で 34~52  $\mu$ g/L、下層で 1~9  $\mu$ g/L の範囲であった。

注：地点 C-3 における平成 22 年 9 月の水質測定結果は、現時点では未確定値である。

### (3) 水質 (放流水及び内水)

#### 1) 放流水 (連続測定)

濁度は、0.0~0.2 度(カリン) (平均値 0.1 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、22.9~30.1℃ (平均値 27.2℃) の範囲であった。

pH は、7.9~8.7 の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、3.5~7.7mg/L (平均値 6.0mg/L) の範囲にあり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、No.1 接触酸化槽において 7.7~9.1mg/L (平均値 8.3mg/L) であり、No.2 接触酸化槽において 7.3~8.3mg/L (平均値 7.7mg/L) であった。

注：1. 水温は、分配槽の温度を測定。

2. DO については、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。

#### 2) 放流水、内水

##### ①放流水

SS は、報告下限値未満 (<1mg/L) ~1.0mg/L (平均値 1.0mg/L) の範囲にあり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、全測定を通じて報告下限値未満 (<1mg/L) であった。

pH は、8.2 であり、放流水の基準値及び管理目標値の範囲内であった。

COD は、6.6mg/L であり、放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

T-N は、1.3mg/L であり、放流水の基準値 (120mg/L、日間平均 60mg/L) 及び管理目標値 (30mg/L) を下回っていた。

②内水

SS は、2.0～3.8mg /L（平均値 2.5mg/L）の範囲であった。

FSS は、報告下限値未満（<1mg/L）～2.1mg/L（平均値 1.3mg/L）の範囲であった。

pH は 8.6、COD は 8.2mg/L、T-N は 1.3mg/L であった。

(4) 悪臭

1) 特定悪臭物質濃度

特定悪臭物質濃度は、いずれも報告下限値未満であった。

2) 臭気強度

臭気強度は、1.0 であった。

3) 臭気指数

臭気指数は、10 未満であった。

4) 臭質

臭質は、不明であった。

《 参 考 》

■環境基準値等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項 目	基 準 値
二酸化硫黄 (SO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、 1時間値が0.1ppm以下であること。
二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> )	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1時間値の1日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> 以下であり、かつ、 1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項 目	基 準 値
B	水素イオン濃度 (pH)	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量 (COD)	3mg/L 以下
	溶存酸素量 (DO)	5mg/L 以上
III	全窒素 (T-N)	0.6mg/L 以下
	全磷 (T-P)	0.05mg/L 以下

注：水素イオン濃度、化学的酸素要求量及び溶存酸素量の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 規制基準等

(1) 水質（放流水・一般項目）

処分場	項 目	基 準 値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度 (pH)	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量 (COD)	90mg/L 以下	40mg/L
	浮遊物質量 (SS)	60mg/L 以下	50mg/L
	窒素含有量 (T-N)	120mg/L (日間平均60mg/L) 以下	30mg/L

注：放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋。

(2) 悪臭

項 目	基 準 値
臭気指数	敷地境界線における規制基準：10 <sup>注)</sup> 規制地域：大阪市の区域

注：悪臭防止法第3条及び第4条の規定に基づく規制地域及び規制基準；大阪市（平成18年1月告示）  
※ なお、大阪府の大気環境に関する環境保全目標では、悪臭については「大部分の地域住民が日常生活において感知しない程度」となっている。

## II 事後調查結果

大気質測定結果総括表〔平成22年9月分〕

項 目		測 定 局
		南港中央公園
二酸化硫黄	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	715
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）	30
	日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数（日）	0
	測定時間数（時間）	716
	1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数（時間）	0
備 考		

二酸化硫黄測定結果[平成22年9月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.004	0.006
	2 (木)	0.004	0.008
	3 (金)	0.004	0.006
	4 (土)	0.004	0.006
	5 (日)	0.003	0.005
	6 (月)	0.003	0.006
	7 (火)	0.003	0.005
	8 (水)	0.003	0.010
	9 (木)	0.003	0.006
	10 (金)	0.005	0.009
別	11 (土)	0.005	0.010
	12 (日)	0.003	0.008
	13 (月)	0.003	0.006
	14 (火)	0.004	0.009
	15 (水)	0.004	0.006
	16 (木)	0.004	0.006
	17 (金)	0.005	0.009
	18 (土)	0.006	0.010
	19 (日)	0.007	0.013
	20 (月)	0.009	0.019
値	21 (火)	0.008	0.021
	22 (水)	0.007	0.015
	23 (木)	0.003	0.004
	24 (金)	0.004	0.006
	25 (土)	0.003	0.006
	26 (日)	0.004	0.006
	27 (月)	0.004	0.008
	28 (火)	0.004	0.009
	29 (水)	0.004	0.007
	30 (木)	0.004	0.008
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (ppm)		0.004	
日平均値の最高値 (ppm)		0.009	
1時間値の最高値 (ppm)		0.021	
1時間値が0.1ppmを超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.04ppmを超えた日数 (日)		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果[平成22年9月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日	1 (水)	0.007	0.019
	2 (木)	0.007	0.029
	3 (金)	0.004	0.017
	4 (土)	0.002	0.011
	5 (日)	0.002	0.008
	6 (月)	0.007	0.025
	7 (火)	0.007	0.035
	8 (水)	0.003	0.012
	9 (木)	0.002	0.007
	10 (金)	0.004	0.021
別	11 (土)	0.003	0.022
	12 (日)	0.001	0.004
	13 (月)	0.001	0.004
	14 (火)	0.004	0.017
	15 (水)	0.004	0.012
	16 (木)	0.008	0.027
	17 (金)	0.006	0.037
	18 (土)	0.004	0.017
	19 (日)	0.001	0.002
	20 (月)	0.002	0.010
値	21 (火)	0.004	0.014
	22 (水)	0.003	0.017
	23 (木)	0.001	0.003
	24 (金)	0.009	0.025
	25 (土)	0.003	0.006
	26 (日)	0.002	0.011
	27 (月)	0.006	0.020
	28 (火)	0.003	0.012
	29 (水)	0.003	0.011
	30 (木)	0.012	0.036
有 効 測 定 日 数 (日)		30	
測 定 時 間 (時間)		715	
月 平 均 値 (ppm)		0.004	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.012	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.037	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

二酸化窒素測定結果[平成22年9月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (ppm)	1時間値の 最高値 (ppm)
日	1 (水)	0.014	0.024
	2 (木)	0.018	0.031
	3 (金)	0.016	0.025
	4 (土)	0.012	0.026
	5 (日)	0.011	0.023
	6 (月)	0.012	0.018
	7 (火)	0.009	0.015
	8 (水)	0.012	0.025
	9 (木)	0.018	0.029
	10 (金)	0.023	0.044
別	11 (土)	0.019	0.042
	12 (日)	0.009	0.017
	13 (月)	0.013	0.023
	14 (火)	0.020	0.037
	15 (水)	0.029	0.047
	16 (木)	0.029	0.047
	17 (金)	0.022	0.043
	18 (土)	0.023	0.040
	19 (日)	0.016	0.036
	20 (月)	0.022	0.040
値	21 (火)	0.022	0.049
	22 (水)	0.019	0.028
	23 (木)	0.012	0.019
	24 (金)	0.024	0.039
	25 (土)	0.012	0.020
	26 (日)	0.015	0.025
	27 (月)	0.029	0.049
	28 (火)	0.018	0.030
	29 (水)	0.019	0.036
	30 (木)	0.039	0.054
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		715	
月平均値 (ppm)		0.018	
日平均値の最高値 (ppm)		0.039	
1時間値の最高値 (ppm)		0.054	
1時間値が0.2ppmを超えた時間数 (時間)		0	
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の 時間数 (時間)		0	
日平均値が0.06ppmを超えた日数 (日)		0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下 の日数 (日)		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。  
その場合、日平均値の集計の対象としない。

窒素酸化物(NO+NO<sub>2</sub>)測定結果[平成22年9月分]

測定局		南港中央公園			
項目		日平均値		1時間値の 最高値 (ppm)	
		(ppm)	NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		
日	1 (水)	0.021	65.8	0.043	
	2 (木)	0.026	71.3	0.048	
	3 (金)	0.020	78.2	0.038	
	4 (土)	0.014	84.3	0.029	
	5 (日)	0.013	87.9	0.024	
	6 (月)	0.019	63.5	0.040	
	7 (火)	0.015	57.8	0.050	
	8 (水)	0.015	79.7	0.037	
	9 (木)	0.020	90.3	0.036	
	10 (金)	0.027	85.6	0.065	
	別	11 (土)	0.021	88.3	0.064
		12 (日)	0.010	88.2	0.020
		13 (月)	0.015	90.0	0.024
		14 (火)	0.024	83.8	0.054
		15 (水)	0.033	86.8	0.054
16 (木)		0.036	78.8	0.073	
17 (金)		0.028	78.7	0.079	
18 (土)		0.027	84.5	0.057	
19 (日)		0.017	93.6	0.037	
20 (月)		0.024	93.4	0.050	
値	21 (火)	0.026	85.5	0.051	
	22 (水)	0.022	86.5	0.043	
	23 (木)	0.013	91.3	0.021	
	24 (金)	0.032	73.3	0.061	
	25 (土)	0.015	82.1	0.026	
	26 (日)	0.018	86.0	0.033	
	27 (月)	0.034	83.5	0.056	
	28 (火)	0.021	86.4	0.042	
	29 (水)	0.022	85.5	0.047	
	30 (木)	0.051	77.2	0.090	
有効測定日数 (日)		30			
測定時間 (時間)		715			
月平均値 (ppm)		0.023			
日平均値の最高値 (ppm)		0.051			
1時間値の最高値 (ppm)		0.090			
月平均値 NO <sub>2</sub> / (NO+NO <sub>2</sub> ) (%)		81.8			

注：1. 1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>) の算定方法は、下記のとおりである。

日(月)平均値NO<sub>2</sub> / (NO+NO<sub>2</sub>)

$$= \frac{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}{\text{(NO及びNO}_2\text{が同時測定されている時間のNO+NO}_2\text{濃度の日(月)間にわたる総和)}}$$

浮遊粒子状物質測定結果[平成22年9月分]

測 定 局		南港中央公園	
項 目		日平均値 (mg/m <sup>3</sup> )	1時間値の 最高値 (mg/m <sup>3</sup> )
日	1 (水)	0.025	0.048
	2 (木)	0.023	0.044
	3 (金)	0.027	0.053
	4 (土)	0.030	0.058
	5 (日)	0.022	0.035
	6 (月)	0.014	0.035
	7 (火)	0.020	0.035
	8 (水)	0.026	0.053
	9 (木)	0.029	0.052
	10 (金)	0.030	0.064
別	11 (土)	0.046	0.078
	12 (日)	0.039	0.076
	13 (月)	0.032	0.057
	14 (火)	0.018	0.037
	15 (水)	0.022	0.043
	16 (木)	0.023	0.037
	17 (金)	0.022	0.040
	18 (土)	0.027	0.048
	19 (日)	0.028	0.042
	20 (月)	0.037	0.067
値	21 (火)	0.043	0.063
	22 (水)	0.035	0.053
	23 (木)	0.013	0.035
	24 (金)	0.015	0.038
	25 (土)	0.014	0.025
	26 (日)	0.021	0.052
	27 (月)	0.024	0.054
	28 (火)	0.014	0.037
	29 (水)	0.014	0.039
	30 (木)	0.021	0.058
有効測定日数 (日)		30	
測定時間 (時間)		716	
月平均値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.025	
日平均値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.046	
1時間値の最高値 (mg/m <sup>3</sup> )		0.078	
1時間値が0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数 (時間)		0	
日平均値が0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数 (日)		0	

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

気象観測結果（風向・風速）[平成22年9月分]

測 定 局		南港中央公園			
項 目		風 速			最 多 風 向  16方位
		平均 風速 (m/s)	最大風速		
			風速 (m/s)	風向 16方位	
日	1 (水)	1.5	3.8	W	WNW
	2 (木)	1.4	2.8	W	W
	3 (金)	1.3	2.7	WSW, WNW	W
	4 (土)	1.4	2.7	W	WSW
	5 (日)	1.3	3.1	WSW	WNW
	6 (月)	1.6	3.5	WSW	SW
	7 (火)	2.0	3.3	SSW	SSW
	8 (水)	2.6	4.8	SSW	SSW
	9 (木)	1.4	2.6	W	N
	10 (金)	1.2	2.2	SW	SW
	11 (土)	1.0	2.0	W	WSW
	12 (日)	1.4	2.9	W	WSW
	13 (月)	2.1	3.8	WSW	WSW
	14 (火)	1.6	2.6	SW, WNW	N
	15 (水)	1.0	2.1	ENE	N
別 値	16 (木)	1.0	2.0	SW	N
	17 (金)	1.2	2.5	N	N
	18 (土)	1.1	2.3	WNW	W
	19 (日)	1.1	1.9	WSW	WSW, W
	20 (月)	0.8	1.4	SSW, WSW	WSW
	21 (火)	1.5	4.1	WSW	SW
	22 (水)	1.8	3.6	WSW	SW
	23 (木)	1.6	3.6	NW	N
	24 (金)	1.5	2.6	N	N
	25 (土)	1.9	3.2	NNW	NNW
	26 (日)	1.1	1.9	ENE	ENE
	27 (月)	1.1	2.3	NE	NNE, N
	28 (火)	1.6	2.7	N	N
	29 (水)	1.4	2.7	N	N
	30 (木)	1.0	2.2	ESE	N
測 定 時 間 (時間)		717			
月 平 均 風 速 (m/s)		1.4			
月 最 大 風 速 (m/s)		4.8			
月 最 多 風 向 (16方位)		N			

注：1日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

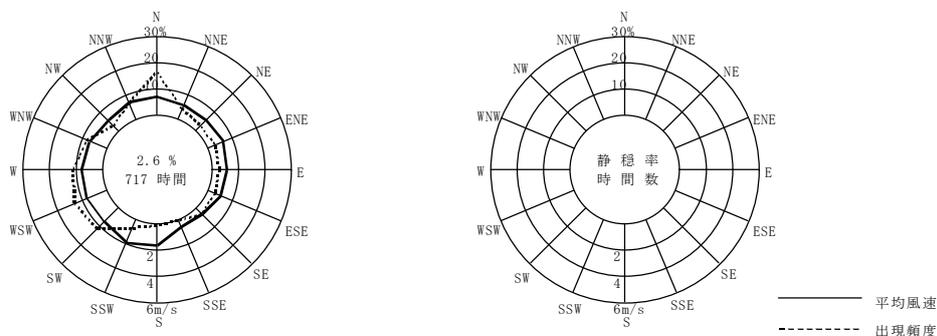
風向別出現頻度及び風向別平均風速[平成22年9月分]

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定時間数
度数	33	20	24	23	26	25	6	10	29	83	96	78	58	21	49	117	19	717
頻度 (%)	4.6	2.8	3.3	3.2	3.6	3.5	0.8	1.4	4.0	11.6	13.4	10.9	8.1	2.9	6.8	16.3	2.6	—
平均風速 (m/s)	1.2	1.2	1.3	1.2	1.1	0.8	0.7	1.7	2.0	1.6	1.7	1.6	1.4	1.2	1.4	1.4	0.3	—

測定局：南港中央公園局

風向風速計高さ：14.2m

凡例



風配図 [平成22年9月分]

水質調査結果（一般項目）

[平成22年9月分]

調査日：平成22年9月14日

項目	調査点					最小値 ~ 最大値	平均値	
	1	2	3	4	5			
時刻	9:35	9:15	9:50	10:35	10:15	—	—	
透明度 [m]	2.0	1.7	2.0	2.1	2.1	1.7 ~ 2.1	2.0	
水温 [°C]	27.8	27.7	26.9	28.5	28.0	26.9 ~ 28.5	27.8	
	26.5	26.6	26.9	27.7	27.6	26.5 ~ 27.7	27.1	
塩分 [—]	26.2	23.4	26.3	27.2	27.1	23.4 ~ 27.2	26.0	
	32.2	31.1	31.8	31.6	32.1	31.1 ~ 32.2	31.8	
濁度 [度(カリン)]	5	9	6	6	5	5 ~ 9	6	
	<1	2	<1	1	1	<1 ~ 2	1	
浮遊物質量 (SS) [mg/L]	3	6	4	3	4	3 ~ 6	4	
	<1	2	<1	2	<1	<1 ~ 2	1	
水素イオン濃度 (pH) [—]	8.8	8.6	8.8	8.8	8.8	8.6 ~ 8.8	—	
	8.2	8.2	8.4	8.3	8.3	8.2 ~ 8.4	—	
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	4.4	5.1	4.3	4.2	4.4	4.2 ~ 5.1	4.5	
	1.6	2.3	1.8	1.7	1.7	1.6 ~ 2.3	1.8	
溶存酸素量 (DO)	濃度 [mg/L]	9.7	8.9	10	10	10	8.9 ~ 10	9.7
	飽和度 [%]	5.1	3.5	6.0	4.6	5.1	3.5 ~ 6.0	4.9
全窒素 (T-N) [mg/L]	143	129	145	150	149	129 ~ 150	143	
	76	52	90	70	78	52 ~ 90	73	
全窒素 (T-N) [mg/L]	0.65	1.0	0.61	0.49	0.53	0.49 ~ 1.0	0.66	
	0.33	0.48	0.26	0.34	0.31	0.26 ~ 0.48	0.34	
全磷 (T-P) [mg/L]	0.077	0.15	0.078	0.068	0.070	0.068 ~ 0.15	0.089	
	0.038	0.10	0.042	0.058	0.043	0.038 ~ 0.10	0.056	
クロロフィル a (chl. a) [μg/L]	34	46	52	38	42	34 ~ 52	42	
	1	9	2	3	1	1 ~ 9	3	

注) 上段：上層（海面下1m）  
下段：下層（海底面上2m）

特記事項
------

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定：総括））

[平成 22 年 9 月分]

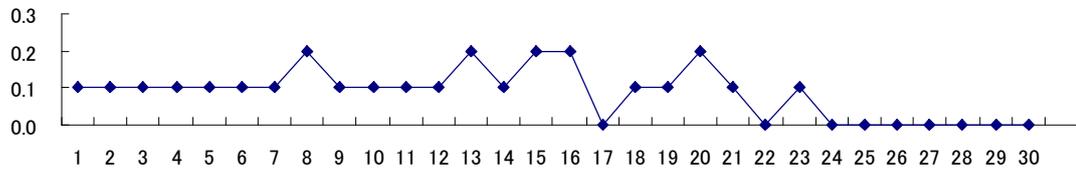
項目	区分	放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	0.0	～	0.2	0.1
水温	[℃]	22.9	～	30.1	27.2
pH	[－]	7.9	～	8.7	－
COD	[mg/L]	3.5	～	7.7	6.0
DO (No. 1)	[mg/L]	7.7	～	9.1	8.3
DO (No. 2)	[mg/L]	7.3	～	8.3	7.7
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水温は、分配槽の温度を測定</li> <li>・DOについては、測定計設置調整中のため、参考値として接触酸化槽での測定値を掲載。</li> </ul>				

水質様式第7号

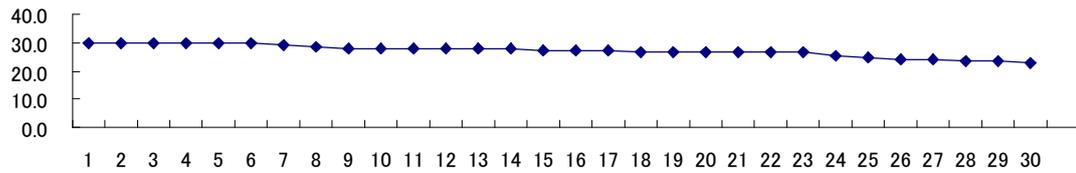
水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水（連続測定））

[平成 22 年 9 月分]

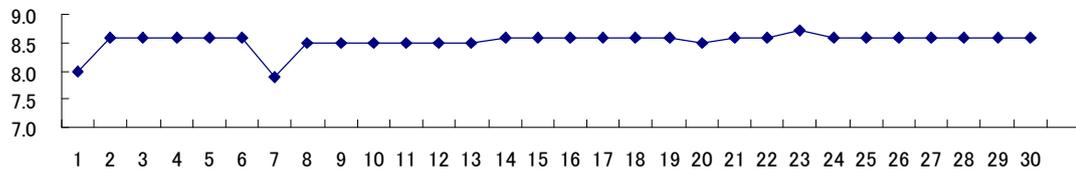
濁度[度(カリン)]



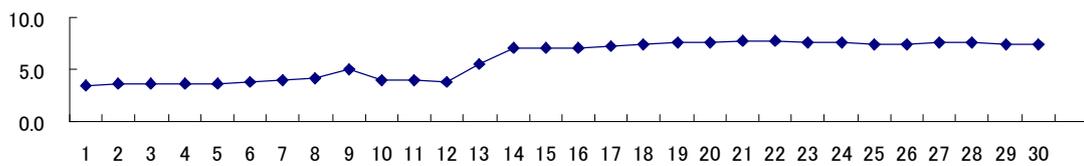
水温[°C]



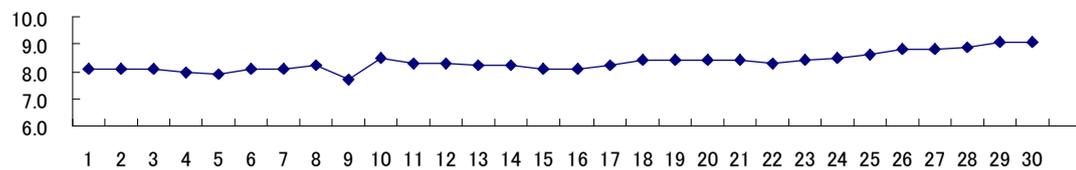
水素イオン濃度(pH)[-]



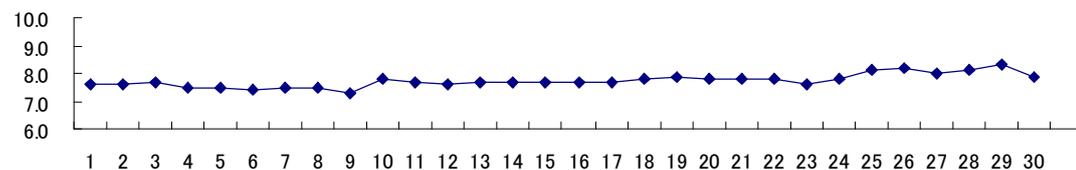
化学的酸素要求量(COD) [mg/L]



溶存酸素量(DO) [mg/L] No.1 接触酸化槽



溶存酸素量(DO) [mg/L] No.2 接触酸化槽



→ (月/日)

水質様式第 8 号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水①） [平成22年9月分]

区分 項目 調査日	放流水			内水		
	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
	7 (火)	8:30	< 1	< 1	8:40	2.3
14 (火)	8:40	< 1	< 1	8:50	2.0	< 1
21 (火)	8:30	1.0	< 1	8:40	3.8	2.1
28 (火)	8:40	< 1	< 1	8:50	2.0	< 1
平均値	—	1.0	< 1	—	2.5	1.3
最小値	—	< 1	< 1	—	2.0	< 1
最大値	—	1.0	< 1	—	3.8	2.1

特記事項
------

水質様式第 9 号

水質調査結果（埋立中の濁り等監視—廃棄物処分場放流水、内水②） [平成22年9月分]

調査日：平成22年9月14日

区分 項目	放流水	内水
時刻	8:40	8:50
pH[-]	8.2(23℃)	8.6(23℃)
COD[mg/L]	6.6	8.2
T-N[mg/L]	1.3	1.3

特記事項
------

悪臭調査結果 [平成 22 年 9 月分]

調査日：平成 22 年 9 月 15 日

項目		調査地点
		大阪南港野鳥園
気 象	天 候	曇
	気 温 (°C)	28.0
	湿 度 (%)	62
	風 向	CALM
	風 速 (m/s)	0.4 未満
特 定 悪 臭 物 質 濃 度 (ppm)	アンモニア	<0.1
	メチルメルカプタン	<0.0005
	硫化水素	<0.001
	硫化メチル	<0.001
	二硫化メチル	<0.001
	トリメチルアミン	<0.001
	アセトアルデヒド	<0.005
	プロピオンアルデヒド	<0.005
	ノルマルブチルアルデヒド	<0.0009
	イソブチルアルデヒド	<0.002
	ノルマルヘキシルアルデヒド	<0.0009
	イソヘキシルアルデヒド	<0.0003
	イソブタノール	<0.09
	酢酸エチル	<0.3
	メチルイソブチルケトン	<0.1
	トルエン	<1
	スチレン	<0.04
	キシレン	<0.1
	プロピオン酸	<0.0004
	ノルマル酪酸	<0.0004
ノルマル吉草酸	<0.0004	
イソ吉草酸	<0.0004	
臭 気 強 度		1.0
臭 気 指 数		10 未満
臭 質		不 明